

一般社団法人

日本災害食学会2024年度学術大会

日本
災害食

研究発表会・総会・市民公開講座、シンポジウム

『中越地震20年：新潟から全国へ、そして世界へ』

開催趣旨

地震災害、気候変動に伴う水害、雪害などが頻発する中、被災地の避難者及び救助者等の食の状況を改善することで復興に向けた動きを加速する必要がある。中越地震を一つの契機に、新潟地域では災害時の食に関する研究開発、対策等が産学官連携のもと大きく発展し、それは全国へと波及してきた。中越地震から20年間の成果と対策をまとめ、今年の能登半島地震を含め残された課題を明確にするとともに、世界の災害での食の備えの進展を図る。

■日時 令和6年8月24日（土） 13:00～17:00（12:00開場）
8月25日（日） 9:15～16:00（9:00開場）

■定員 150名（ランチョンセミナー先着100名無料）

■主催 一般社団法人 日本災害食学会

<http://www.mmjp.or.jp/TELEPAC/d-food/>

■会場 新潟日報メディアシップ2F 日報ホール（新潟市中央区）

■参加費 24日：日本災害食学会員 2,000円、一般 3,000円

25日：市民公開講座は無料

■申し込み 災害食学会会員用 <https://www.telepac.jp/taikai2024/>

締め切り

一般用 <https://jdf2024-gest.peatix.com/>

8月7日（水）

* URLから聴講申し込みを行ってください。

8月24日（土）

13:00～13:05 開会
13:05～16:45 口頭研究発表
17:30～19:00 懇親会

8月25日（日）

9:15～9:45 総会
9:45～10:30 ポスターセッション
10:45～15:30 市民公開講座
* 基調講演
* ランチョンセミナー
* シンポジウム
15:30～15:50 表彰式・閉会

8月24日13:00～8月25日16:00

@1階 みなと広場

学会・企業等展示もあります！

※詳しくは裏面をご覧ください。

★プログラムの概略

8月24日（土）

13:00～13:05 開会挨拶

13:05～16:45 学術発表（口頭発表）

17:30～19:00 懇親会 @メディアシップ20階そらの広場



海に落ちる夕日を見ながら…

8月25日（日）

9:15～ 9:45 総会

9:45～10:30 学術発表（ポスターセッション）

ー市民公開講座ー

10:45～11:45 基調講演

別府 茂 日本災害食学会副会長

『中越地震から20年 食の課題、新潟で何が？』

11:45～13:15 ランチョンセミナー（災害食試食会）

『災害食の美味しい食べ方と企業プレゼンテーション』

13:15～13:30 休憩

13:30～15:30 シンポジウム



・土田 直美氏 新潟県柏崎地域振興局健康福祉部

『災害時食のセーフティネット検討会

ー災害食の普及に向けた産学官連携による次世代への継承ー』

・高本 清彦氏 新潟県産業労働部

『ローリングストックキャンペーン』

・坪山（笠岡）宜代氏 医薬基盤・健康・栄養研究所

『日本発の災害食を国際標準（ISO）へ』

パネルディスカッション

15:30～15:45 優秀発表賞表彰式

*参加者投票による口頭発表・ポスター発表表彰を実施します

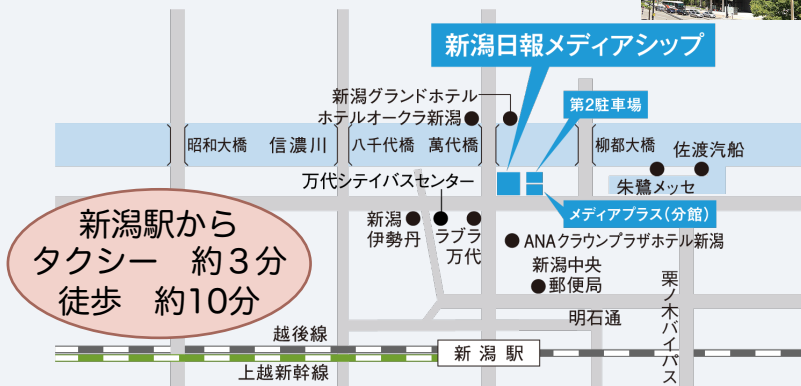
15:45～15:50 閉会挨拶



2024年度学術大会実行委員会

藤村忍、別府茂、渡辺紀之、島元紗希

お問い合わせ先 jikkou2024@telepac.jp



新潟駅から
タクシー 約3分
徒歩 約10分